

第 11 回（令和 6 年度）群馬県地域包括・在宅介護支援センター研究大会
開 催 要 綱

テーマ

「地域包括ケア・地域共生社会実現に向けた地域包括支援センターの果たす役割」

1. 趣 旨

令和 6 年 4 月施行の介護保険法改正等において、地域包括支援センターは地域住民の複雑化・複合化したニーズへの対応、認知症高齢者の家族を含めた家族介護者支援の充実などが求められています。また地域共生社会の実現に向けて、地域で丸ごとの相談を受け、解決していく仕組みを作ることの重要性から、地域包括支援センター、在宅介護支援センターには相談を丸ごと受け止める機能等が期待されています。

包括的・継続的ケアマネジメントの実践など、改めて地域包括ケアシステムのこれからと今果たすべき役割をともに考えていく場として本研究大会を開催します。

2. 主 催 群馬県地域包括・在宅介護支援センター協議会

3. 後 援 群馬県 社会福祉法人群馬県社会福祉協議会
(予 定)

4. 日 時 令和 6 年 6 月 2 6 日（水） 13:30～16:00（受付開始 13:00～）

5. 会 場 群馬県社会福祉総合センター 8 階 大ホール
前橋市新前橋町 13-12 電話：027-255-6000（センター受付）

6. 対 象 県内の地域包括・在宅介護支援センター役職員、県市町村行政及び社協の担当者、
介護支援専門員、福祉・医療関係者 等

7. 参加費 ・ 県地域包括・在宅介護支援センター協議会会員(1名につき)：1,000円
・ 非会員：5,000円(資料代含む) ※当日、受付にてお支払ください

8. 定 員 200名(先着順) 参加は会員優先になりますが、申込受付期間内であっても、
定員に達した場合は受付を締め切らせていただきます。

9. 内容／日程

13:30～13:45 開会挨拶

13:45～15:45 基調講演「2024年制度改正の解説と今後の地域包括支援センターの役割(仮)

講師 ニッセイ基礎研究所ヘルスケアリサーチセンター

上席研究員 三原 岳 氏

16:00 閉会

講師プロフィール

三原 岳 (みはら たかし) 氏

ニッセイ基礎研究所上席研究員。早大政経卒。時事通信社記者、東京財団研究員を経て2017年10月から現職。関心事は医療・介護政策。書籍・論文などに『地域医療は再生するか』（医薬経済社）、「介護報酬複雑化の過程と問題点」『社会政策』、『医薬経済』に「現場が望む社会保障制度」を連載中。市町村人材育成に関する厚生労働省老健事業委員、日本医療政策機構「認知症条例比較研究会」メンバーなど。日本財政学会、日本地方財政学会、日本ケアマネジメント学会、社会政策学会、自治体学会などに所属。

10. 申込方法・申込期限

別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記事務局宛、FAXにてお申込みください（FAX番号：027-255-6173）。

※参加定員超過の場合のみご連絡いたします。

尚、参加は会員優先となりますことあらかじめご了承ください。

申込締切：令和6年6月12日（水）必着

11. 会場アクセス

群馬県社会福祉総合センター駐車場案内図

●電車
JR 新前橋駅から徒歩約5分

●バス
群馬中央バス「滝川橋停留所」
下車徒歩1分

●自家用車
関越自動車道「前橋 I.C.」から
約15分

群馬県社会福祉総合センター
第1駐車場(200台)
第2駐車場
第3駐車場
第4駐車場(200台)

12. 駐車場

会場となる県社会福祉総合センターの構内駐車場は、詰込み式になります。満車の際は、講外駐車場をご案内いたします。

13. 個人情報の取り扱いについて

「参加申込書」に記載された個人情報は、当研修の適正かつ円滑な実施の目的のみ利用させていただきます。

14. 会員入会・研修に関するお問合せ先

群馬県地域包括・在宅介護支援センター協議会 事務局（担当：村岡）
〒371-8525 前橋市新前橋町13-12 群馬県社会福祉協議会 施設福祉課内
電話：027-255-6034 / FAX：027-255-6173 ✉g-houkatu@g-shakyo.or.jp

本研究大会は、主任介護支援専門員更新研修の受講要件となる法定外研修に該当します

